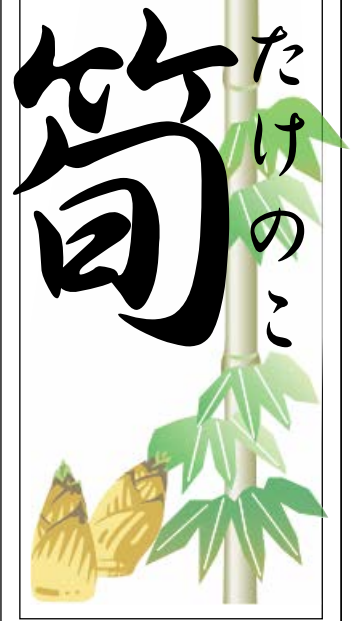


安心して生きられる社会の実現！



2023年 上期号
発行：筍山会
(野田たけひこ後援会)
船橋市薬台台6-6-8
047-464-9333

個を尊重する時代へ

新年明けましておめでと
うございます。平素より
皆様のご厚情を賜っており
ますこと、あらためて厚
く御礼申し上げます。
今年も引き続きご指導・
ご鞭撻賜りますようお願い
申し上げます。

入れるものとはなっていま
せん。

故・安倍元総理が高く
評価し、昨年8月に岸田
首相が任命した総務大臣
政務官は、「(性暴力被
害者について)女としての
落ち度があった・女性はい
くらでも嘘をつける」「L
GBTは生産性がない」
等々、多くの問題発言を
繰り返してきました。

さて、少子高齢化の流
れは益々加速していきま
す。今後も若者を中心
とした働き手が長期的に
減少し、日本経済の縮小
に繋がります。そうなら
ないためにも女性にも、
高齢者にも、障がい者に
も、社会に出て働いても
らいたい。これは安倍政
権下で提唱された「一億
総活躍社会」という政策
の側面にある考え方です。

女性の社会進出の後押
しのために「女性活躍推
進法」、高齢者が70歳
まで働くことができるよ
うに「高齢者雇用安定
法」改正等の法整備がな
されてきました。誰もが
活躍できる社会をつくら
なく、その崇高な理想を
否定する人はいないでし
う。しかしながら社会は、
多様な人々を温かく迎え

入れるものとはなっていま
せん。

千葉県議会議員

野田たけひこ

県政報告

20年ぶりの 大きな一歩 (公約実現への一歩)

ダイバーシティの推進

平成11(1999)年
に、男女が互いにその人
権を尊重しつつ責任も分
かち合い、性別にかかわ
りなく、その個性と能力
を十分に発揮することが
できる男女共同参画社会
の実現を目指すことを主
旨とする「男女共同参画
社会基本法」が国におい
て成立しました。この法
の成立を受け、全国の都
道府県でも「男女共同参
画条例」が制定されまし
た。

千葉県議会でも平成1
4(2002)年に「千
葉県男女共同参画の促進
に関する条例案」が審議
されましたが、自民党の
反対により、否決・廃
案となっております。今も
て、47都道府県の中で、
男女共同参画条例がない
のは千葉県だけです。

否決・廃案となって昨年
で、ちょうど20年という
年月が流れました。今は
男女共同参画や男女平等
のみならず、※1ジェンダー
平等や多様性尊重の時代
です。

そのようなことから、
私は県議会の代表質問や
一般質問、委員会におけ
る質疑等、折に触れ、

男女共同参画に係る理念
を条例化すべきこと、※2
ダイバーシティを推進すべ
きことを訴えてきました。

昨年12月定例県議
会でも、私は所属会派の
代表質問の質問項目に
「ダイバーシティ推進につ
いて」を加えて草稿を練り、
質問原稿を作成しまし
た。

質疑・答弁要約

「多くの県民が、オリン
ピック・パラリンピックが本
県でも開催されたことに
より、多様性の価値や、
挑戦することの素晴らし
さを体感しました。これ
らのことを踏まえ、男女
共同参画を包含したジェ
ンダー平等や多様性尊
重、すなわちダイバーシ
ティを推進する条例を制
定すべきではないか」

熊谷知事

「今後、男女共同参画に
とどまらず、障がい者、
性的指向・性自認、国
籍などを包含した多様性
の尊重を推進していくた
め、条例の制定も含め、
本県に相応しい方策のあ
り方について検討を進め
ていきたい」

男女共同参画に係る理
念の条例化とダイバーシ
ティの推進は、私の公約の
一つでもあります。今回
の質疑は、公約実現への
一歩、20年ぶりの大き
な一歩となりました。

※1ジェンダー平等
ひとりひとりの人間
が、性別にかかわら
ず、平等に責任や権
利や機会を分かち合
い、あらゆる物事を
一緒に決めること

※2ダイバーシティ
人がそれぞれに持つ
人種、国籍、宗教、
年齢、性別、障がい、
性的指向、学歴、価
値観等の様々な違い
を互いに尊重し合う
こと

婚活支援事業について

昨年の出生数は約77
万人で、第1次ベビーブ
ム期の3分の1以下とい
う過去最少の出生数です。
出生と密接な関係にあ
る「結婚」について、令
和2年に実施された国勢
調査の「50歳時未婚率」
によると、男性の4人に
1人、女性の6人に1人
が、生涯未婚となる可
能性が高く、今後もこの
流れは続き2040年には
男性の3人に1人、女性
の5人に1人が生涯未婚
になると推計されていま
す。

未婚率の増加には様々
な社会的要因があります
が、2010年の「結婚
と出産に関する全国調
査」によると、「いずれは
結婚しようと考えている」
と回答したのは男女とも
85%を超え、結婚願望
は強いことが分かっていま
す。

(裏面へつづく)

県政改革

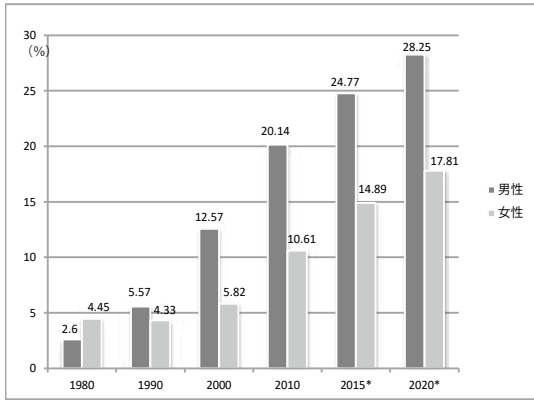
この駐車場 を必要としている人がいます。適正利用にご協力ください。

【ちば障害者等用駐車区画利用証制度】

公共施設や商業施設などに設置されている障害者等用駐車区画を必要とする、障害者、介護が必要な高齢者、妊産婦、けが人など、歩行が困難と認められる人に利用証を交付することにより、同区画の適正利用を図る制度です。千葉県では、所定の窓口にて利用証の申請受付を行っています。詳しくは、千葉県HPの【ちば障害者等用駐車区画利用証制度】をご覧ください。右のQRコードでも読み取れます。



性別、50歳時の未婚割合 1980～2020年



総務省統計局「国政調査報告」参照

そして今、県は事業立ち上げに着手し、他県の先進事例を調査・研究しています。

熊谷知事 答弁要約 「少子化の進行は社会経済に多大な影響を及ぼす喫緊の課題であり、県は、これまで国の交付金を活用し、地域の実情に応じて市町村が実施をすすめる婚活支援に関する取組を支援してきた。

私共は、昨年の9月定例会議会で、全国47都道府県の中で35自治体、7割以上の道府県が自ら「出会いサポートセンター」等を運営し、婚活支援事業を実施している。千葉県においても「婚活支援事業」を立ち上げるべき旨の提言をいたしました。

また、約半数の独身男女が、現在独身でいる理由を適当な相手にまだ巡り会わないからと回答しています。結婚をしたいという人や、子どもを持ちたいという人を、社会全体で後押ししていく必要もあります。

※3 不登校特例校について

令和3年度の千葉県における小・中学校の不登校児童生徒数は、10,138人と、調査方法を始めた平成10年度以降、過去最多になりました。

児童生徒の総数の減少に対して、不登校の児童生徒数は増加している。これは、教育現場では不登校の問題を解決できないことを示しています。

「不登校特例校」は、令和3年時点で全国には公立12校、私立9校、合計して21校しかありません。

千葉県には一校もありません。国は令和4年に、全道府県、政令市に「不登校特例校」を設置する方針を固め、教職員の給与の一部を国が負担する制度を周知し、新たな補助金制度も検討するとしています。

不登校になつてくる児童生徒が、遠方の不登校特例校に長い時間をかけて通うというのは、現実的なことではありません。

私は、昨年の9月定例会議会で、千葉県にも不登校特例校を設置すべき旨の提言をし、さらに私立の不登校特例校の設置促進と、それに係る経済的負担の軽減策、県内市町村への不登校特例校の設置の働きかけや、県の財政支援や人材派遣等、様々な協力体制の構築も要望しています。

教育長 答弁要約

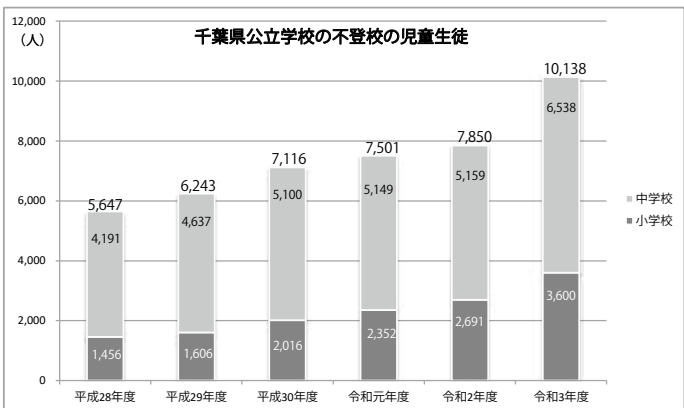
「現在、県内に不登校特例校は設置されていないが、県教育委員会では、国の動向や他の自治体の先進事例等を市町村へ情報提供するとともに、

設置を希望する市町村に対して必要な支援を行うなど、連携して取り組む」

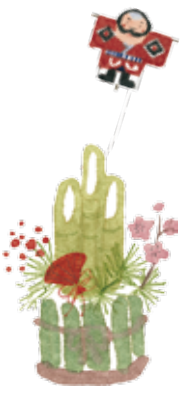
県から、県内市町村の不登校特例校設置に対し支援・連携をするとの答弁を得たのを受け、現在私は、船橋市議会の仲間と連携して、船橋市に対し不登校特例校を設置するよう働きかけています。

※3 不登校特例校

学習指導要領の内容などにとらわれずに、児童生徒の実態に配慮した特別な教育課程を実施する学校で、フリースクールとは異なり、元の学校から転校でき、通常と同じ卒業資格が得られる学校



令和3年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査 千葉県教育庁教育振興部 児童生徒課 統計資料 参照



筍山会会長 橋本英世

新年あけましておめでとうございます。 筍山会の皆さまにおかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

長引くコロナ禍に加え、ロシアのウクライナ侵略、世界的なインフレ、資源高など、大きな変化が押し寄せ、時代の変わり目を感じております。 昨年の野田佳彦衆議院議員の安倍晋三元内閣総理大臣の追悼演説においては、各方面から高い評価がありました。私共のまわりでも話題になり、改めて政治家の「言葉の力」というものの大切さを実感しました。

日本の政治には期待していなかったけれど、野田佳彦衆議院議員の追悼演説は、本来あるべき政治の姿を、各議員に思い起こさせたと思う。と非常に感動しておりました。 かつて、野田佳彦衆議院議員は民主党代表選挙の演説の際、自らを「どじょう」になぞらえて「泥臭くとも粘り強く、国民のために汗をかき」と語りました。野田たけひこ県議も、自身の政策である「県政改革」を毎週地道に更新し、早朝からの駅頭活動で皆さまにお伝えしています。

県政からも、しっかりと兄を支えている野田剛彦県議の今後の活躍に期待したいと思います。 今後とも野田剛彦県議と筍山会の一層のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

しゅんざんかい 筍山会からのお知らせ

◆新規会員募集

筍山会では、新規会員を随時募集しています。ご友人、ご親戚の方などをご紹介ください。

◆ホームページ

筍山会のホームページでは、野田たけひこの県政活動報告や、「県政改革」を随時更新するほか、様々な情報を発信しています。左記アドレスまたはQRコードより是非ご覧下さい。



http://www.shunzankai.com メール nodatake@shunzankai.com

◆ご意見

野田たけひこへのご意見、県政へのご要望など、皆様の声をお聞かせ下さい。左記住所へ郵便、または電子メールで送り下さい。

◆ボランティア募集

野田たけひこ本人が、主要駅近辺で街頭活動をしていきます。野田たけひこと一緒にボランティアをしていただけるボランティアの方を大募集中です。お気軽にご連絡下さい。

〒274-0077 船橋市薬台台

6・6・8

筍山会事務所

047-464-9333